



炭礦労働者

—に同情す—
—與平生—

小田吉次君が巨萬の富を獲たこと、驚異の眼を放つて敬慕をされた時代もあつたが、今の民衆は去程に偉くも思はぬ。彼の富も、毎日の衣食、事欠く人々の無産階級の働へた力に依つて得たものだとすれば、常々炭礦労働者に同情して居る筆者としては或種の感を得るものである。

撤水自動車の後部からサツト水が流る。此の時ガスの爆発はいつ起るかも知れない。掘つた洞の先に水が流れて、坑内は直ちに満水し逃げ終せぬ。君の面目があらう。

山野邊辯護士は語る

違約金と手切金

民法専門に名を知られた山野邊政義氏を記者訪問して男女の私通関係が抽象的見解に於て善良の風俗に反する行為なることは云ふ迄もないが、其處で此の私通関係を基礎として出来た種々の契約は如何なる効力を有するかを聞きたるを左に掲ぐ。

情婦の身分の關係に基きたる所謂手切金贈與契約が之に違反する事項を以て目的とする無効の法律行為に係り

大平町の建設へ

警鐘を亂打する 第一回是非々座談會

日時 來週火水曜日夜間開催
御出席御願ひの諸氏へは會場等改めて御通知申上ぐべく問題は座談會席上にて發表其の會談記事は日曜日發行の本紙上へ

主催 磐城之實業社

持続するための契約を認めよれば私通関係を絶つたことになり、手切金として相手方であるが此處では又私通關係の絶つたことを約したる場合に限り、手切金を以て目的とする無効の法律行為に係り、手切金の返還を請求するに妨げない。

Table with 2 columns: Item Name, Amount. Includes items like 石炭, 石油, 砂糖, etc.

日本人が一年間に消費するお化粧料はどのくらいか。お化粧料はどのくらいか。お化粧料はどのくらいか。

何人かを問はず其の主食品である米に就て一通りの知識の持合せが必要と存じます。今便申す迄もなく、我々に取つて一日もなくてはならぬ主食品は米であります。

右至急募集す

南町 (電話四六番) 大和田印刷所

文撰工一名

機械工一名

植字工一名

右至急募集す

現在十五キログラム三回位で一人一ヶ月の食米を平均(石百五十キログラム)として其代價半圓になり、今國民から一粒づつ

小錦禮讚

記者は酒を愛さぬが、高久村長で和風風流道に、小錦を贈られて妙味に、うりませら

小錦禮讚 新曲 小錦の一首を捧げたいのは友人二人、内密のこと、おぼしめさなくともいへば、

嗚呼平町長の証明書

聰明なる職能の發揮か

問題視する石城民政俱樂部の建物 改めて三十二名の所有物と成る

平町字南町七十一番一、二地内にある石城民政俱樂部は、今を去ること約八年以前の大正十一年十月石城憲政會と稱する政治結社が左記の趣意書に依つて創設されたものである。

趣旨書

本郡に於ける我が同志は年々昇天の勢を以て益々増大し來り彼の夕陽に傾ける反對黨と對比し誠に今昔の感を深からしむるのでありませう。隨て今後は之れが責任一増重きを加へ且つ最も權威あらしめねばならぬと信じます。今同有志會の上平町民友新聞支局附近に適當の地を相し左記の設計豫算を以て俱樂部を建設し常に同志諸君と相會するの場所となし遺憾なき連絡を保ち種々の出來事や利害問題を研究し且つ解決の方法を講じ度いと思へます。更に平町在住の辨護士にして最も聲望高き漆畑安齊、安藤、三先生の快諾を得て吾人同志の願望に推薦し司法行政等凡ゆる法律問題の研究依頼等の便を受ける事になりました。御承知の如く來年及再來年は縣會議員、衆

記

一、間口六間奥行四間瓦葺二階建木造家屋一種
此建坪二十四坪外に附屬建物四坪此工費見積五千七百二十圓
大正十一年十月
石城憲政會

議院議員の選挙が行はれ同志會合の機會が最も多くなるのであります。茲に俱樂部を建設し常住者を置き無遠慮に同志の出入を自由に新聞雜誌等を備へて休憩場に充て且つ無料宿泊の便に供し度いのであります。何卒同志諸君前陳の趣旨に御賛成の上平町に於ける自己の別宅を建設するの思召を以て多少に拘らず應分の御寄附あらん事を切に御願ひする次第であります。以上の上二階大廣間(二十四坪)を各種會合等の會場に開放し無料使用の便に供します。又竣工の上は御遠慮なく御利用の程を希望致します。

問題は愈々表面化する 建物所有權の保存登記

証明願

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三
全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平
以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌
右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城民政俱樂部は當時の申請者漆畑元吉氏の手によつて社団法人となすべき手續以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

右建物ハ若松美三、吉田五平、青田日信次郎、吉田明徳、松本健吾、鈴木爲吉、永山久助、志賀久左門、小島竹次郎、加藤新一、永瀬鶴吉、猪狩貞一、齋藤昌萬、本田剛、清野嘉右門、松本喜作、門馬寅之助、合津保見、石川徳壽、大友五郎、植田萬次郎、古市龜治、山崎富四郎、菅原彌作、草野三郎、鈴木英四郎、小川福太郎、鈴木盛之助、村上榮、萩原義雄、荒川淺次郎、吉田寅之輔以上三十二名ノ

石城郡平町字南町七十一番地 申請人 若松美三

全部平町字極小路一番地 申請人 吉田五平

以下ノ申請人全部ニテ三番ノ一地内第二號木造瓦葺二階建俱樂部一棟建坪三十二坪外二階建二十八坪三十二名代人野木文彌

各二百圓を筆頭に五百三十四名六千七百圓の寄附を得たものである。云々其後石城憲政會は民政黨となり遂に黨勢は擴大され今日の隆盛なること郡内を賑はすかの觀あり。内親すれば、亂藤甚たしく二派に別れ居るもの、如し以上は俱樂部建設當時より今日までの経過なれども此處に謎の問題が突發したるを如何にせんや。

所有建物タル事証明相成度候也
昭和五年二月十日
若松美三
平町長伏見彦衛門
これに對し然も同時日付を以て前書之通り
相違無之候也
町長は然も何に依つて調査し直ちに証明出來得たるか此等の証明書がなければこそ登記官吏は登記の完了をなしたものである如何に伏見町長應明なりと云へ石城民政俱樂部が果して三十二名の所有なるかを知り居れりや該建物に家屋税は從來何人の名義を以て附加しつ

福社に即せざらむるを得ざるを遺憾として居らざるか彼の水道問題などをして何と解釋する共
同親和の美風
の特に地獄せんとして、何を物語るか町長の職能を伸揚し以て自治體の權威を發揚することの出來ざるが如きも痛切に體驗してであらうか。

將來氣遣はる建物
現狀維持では濟むまい
町長の証明は其の當を得ず持分五十五圓三十錢となり其の故を以て不實の登記として問題の惹起する場合は其有權所有の持分に對し伏見氏は斷じて公安の維持者には非ざるべし最後の持分に付き強制買買の申請をなすことも出來れば共有者の相續人は相繼財產として之を相續することは勝手者も在るべく一千七百七十圓を三十二分すれば一人異動は免れぬものである。

疑はしき家調選舉人
累は此處に迄及ぶか
若し夫れ不實の登記として落有資格者として選舉場之を取消することある場裡に出入投票した譯となり合には今回の家屋賃賃格問題は更に紛亂の巷へさ道調査委員選舉人中に無資格かれるものである。

美術。迅速。至廉。
小松崎洗張本店
電話七七〇番
平町二丁目川岸通り
お電話頂戴すれば吉員直ちに御向致させます
仕上げは精々スピードを出してお届け致します

